

2023 年度前学期（日本語）
 総研大フレッシュマンコース 授業概要
 Course Description for SOKENDAI Freshman Course (First Semester 2023)

1. 概要

フレッシュマンコース（Freshman Course（FC））は、主に新入生を対象とした集中講義（対面およびオンライン）です。このコースでは、次の2つのことを主な目的とします。第一に、研究者を目指すすべての人が身につけるべき技術・考えるべき問題を学ぶこと。第二に、総研大ならではの知的広がりに触れる中で、異なる分野の人とのつながりを築くことです。本コースは、「アカデミア探訪」、「研究者と社会」、「研究者のための“伝える”技術」の3つのセッションから構成されています。FCウェブサイト（<https://freshman.soken.ac.jp>）にて、セッションの詳細を確認して下さい。



アカデミア探訪	研究者と社会	研究者のための“伝える”技術
総研大とその基盤機関で行われている研究活動の多様性と共通性に触れ、これから始まる研究生生活のイメージを膨らませるとともに、異分野の学生・教員との交流を深めます。	ワークショップおよび講義を通じて、研究者の社会における責任について学び、討論します。	講義と演習で、研究者に必要なライティングやプレゼンテーションの技術を学びます。

単位数	2単位 全授業に参加し、課題を提出すること
成績評価	授業での貢献度と提出課題（詳細はシラバスを参照して下さい。）
使用言語	日本語（「研究者のための“伝える”技術」のみ英語） 十分な日本語能力（読み書き、ディスカッション）が求められます。日本語能力に不安がある場合は、英語の授業を受講して下さい。 (Japanese language ability to read, write, communicate, and actively participate in discussions is required. If you prefer to take the course in English, please register in the 2023 Second Semester Freshman Course in October.)
対象	新入生：全コースにおいて選択科目です。 在学生（1年生から5年生）：物理科学研究科、複合科学研究科（ただし統計科学専攻の3年次編入者を除く）、生命科学研究所、先端科学研究科においては必修科目です。

2. 授業スケジュール

本コースは、セッションごとに、総研大葉山キャンパスで行われる対面授業またはリモートで行われるオンライン授業（リアルタイム・オンデマンド）のいずれかの形式で実施されます。詳しくは、Web サイトの Information ページを確認してください。細かいスケジュールは当日までに変更される可能性があります。

- …葉山キャンパスにおける対面授業
- …Zoomによるオンライン（リアルタイム）授業
- …YouTube等によるオンデマンド授業

月日	時間	セッション
4/4（火） 葉山キャンパス	13:00 - 15:00	入学オリエンテーション、メンタルヘルス講習会、入学式
	15:15 - 17:15	アカデミア探訪
	17:30 - 18:30	懇親会
4/5（水） 葉山キャンパス	9:00 - 10:30	アカデミア探訪
	10:40 - 12:10	
	12:10 - 13:00	(昼休憩)
	13:00 - 14:00	アカデミア探訪
	14:10 - 15:40	研究者と社会②:研究の社会史
4/6（木） 葉山キャンパス	9:00 - 10:30	研究者と社会③:研究を多角的に捉える
	10:40 - 12:10	
	12:10 - 13:00	(昼休憩)
	13:00 - 14:30	研究者と社会③:研究を多角的に捉える
4/7（金） Zoom	9:00 - 10:30	研究者のための“伝える”技術①:ライティング
	10:40 - 12:10	
	12:10 - 13:00	(昼休憩)
	13:00 - 14:30	研究者のための“伝える”技術②:プレゼンテーション
	14:40 - 16:10	
	16:20 - 16:30	フレッシュマンコース閉講・諸連絡
オンデマンド 視聴期間 4/4（火）～4/30（日）		研究者と社会①:研究者倫理

3. 受講に際しての注意事項

- (1) 全セッションへの積極的な参加を単位付与の条件としています。

【対面セッションについて】

- (2) 各日 10 分前までに着席してください。座席表は当日お知らせします。
 (3) 各日、宿泊施設から葉山キャンパスまではチャーターバスで移動します。個人の都合で乗り遅れた場合には、各自交通機関を利用して移動してください。

【オンライン（リアルタイム）セッションについて】

- (4) オンライン（リアルタイム）セッションは、Zoom 配信で行います。各授業開始の 10 分前までに、フレッシュマンコース受講申し込み時に使用したメールアドレスで、Zoom にサインイン、入室して下さい。
 (5) Web カメラ（端末内蔵を含む）、音声マイク（端末内蔵を含む）、スピーカーもしくはイヤホン・ヘッドホン（端末内蔵を含む）が利用可能で、高速のインターネットに接続された PC などを用意して下さい。テキスト入力をする場面もあるため、PC での参加を推奨します。
 (6) 発言などができる静穏な環境で参加して下さい（研究所、自宅などは問いません）。
 (7) 接続トラブルが発生した場合は、フレッシュマンコース実施事務局（freshman@ml.soken.ac.jp）に連絡して下さい。受講生側の接続の不具合が原因で、授業へのアクセスが途切れてしまった場合、原則、授業開始後は支援することができません。接続が頻繁に切れてしまい、授業への参加が十分でないとなみなされる場合は、成績の評価ができないことがあります。

【オンライン（リアルタイム・オンデマンド）共通】

- (8) 授業資料の配布や課題の提出のために、Dropbox や Google Form を使用します。
- (9) Zoom、Dropbox や Google Form の接続リンク（接続情報）は、FC ウェブサイトの受講生専用ページに掲載しています。受講生専用ページのパスワードは、受講申込締め切り後にメールにてお知らせします。パスワードは、受講生専用ですので、他の人と共有しないで下さい。
- (10) Zoom、Dropbox や Google Form の接続リンクは、セッションごと異なります。リンクも、受講生専用ですので、他の人と共有しないで下さい。

4. 申込に関する補足

*「研究者としての自分を表現する画像」について

- FC ウェブサイト上に受講生リストのページ「Participants (J)」を設けます。そこに掲載する「研究者としての自分を表現する画像」、研究のキーワード（3つ）を申込フォームから提出して下さい。
- 自らの研究上の関心や、研究者としての自分を表現するイラスト、写真、その他画像など、どんなものでも構いませんが、著作権上問題が生じないもの（自分自身が作成・撮影したものや、パブリックドメインの画像等）を作成して下さい。
- 提出した画像は、「アカデミア探訪」のセッションでも使用します。画像についてクラスメイトに口頭で説明できるようにしておいてください。
- 画像は jpg または png、サイズは 300px×300px 程度、1MB 未満として下さい。
- タイトルを「学籍番号-LastName-FirstName」として保存し、提出して下さい。2022 年 4 月の入学生で学籍番号がない場合は、「専攻名-LastName-FirstName」として下さい。
- FC ウェブサイトの「Participants (example)」のページに、画像、キーワードの例を掲載していますので、参考にして下さい。

5. 申込後・授業開始まで

- ① 3月22日（水）頃に、全受講生にメールにて、FC ウェブサイト (<https://freshman.soken.ac.jp>) の受講生専用ページのパスワードを送付します。パスワードを使いログインをすると、受講生専用ページの「Information」や「Participants (J)」にアクセスができます。「Information」ページでは、以下について確認ができます。

- ・授業・セッションのスケジュール
- ・各セッションの情報、担当教員
- ・Zoom の接続リンク（接続情報）
- ・Dropbox のリンク（授業資料のダウンロードや課題のアップロード用）
- ・その他、Google Form のリンク等、各セッションで使用するオンラインツールとそのリンク
- ・オンライン接続の注意事項

- ②「研究者と社会③：研究を多角的に捉える」のセッションで使用する、「エピソード」の準備をして下さい。

4月6日（木）の「研究者と社会③：研究を多角的に捉える」では、研究者の活動が社会においてどのような波及効果をもたらすかについて、研究者視点だけでなく多角的に考えるワークを行います。その事前準備として、ワークの題材になるような自身の研究分野の「エピソード」を調べてもらいます。

*「エピソード」とは？

- ある出来事が、研究者と一般社会で大きく異なる意味合いを持った例を挙げて下さい。
- 例えば、研究者のある活動（研究成果や社会に対する働きかけ等）が、研究に馴染みのない人々に対して（その分野の研究者にとっては）想定外の波及効果やインパクトをもたらした出来事や、社会における出来事がある研究分野に思わぬ影響を与えた例、あるいは研究者と一般社会の間に

起こる利害の不一致等、出来事を捉える際に2つの異なる観点が存在するエピソードを挙げて下さい。

- 自身の研究分野で実際に起こった出来事をインターネット等で調べるか、または自身が研究をする中で経験した実話でも構いません。実話だけでなく、近い将来確実に起こると言われている出来事でも構いません。ただし、架空の話は避けてください。
- 自身の研究分野で適したエピソードが見つからない場合は関連する分野で構いません。
- 提出していただいたエピソードは、フレッシュマンコース当日に使用します。フォームを送信すると回答のコピーが届くと思いますので、当日、自分で参照できるようにご準備をお願いします。

下記の事柄について、FC ウェブサイトの「Information」ページにあるフォームから、4月3日（月）までに提出して下さい（①に記載のとおり、「Information」ページを開くには、パスワードが必要です。本学からの案内をお待ちください）。

- (1) いつ起こった出来事か？
- (2) どのような人・物が関係しているか？
- (3) エピソードの概要
- (4) エピソードの2つの視点での捉え方（研究者視点と、非研究者または一般社会視点）

【エピソードの例】

「スペース X 社のスターリンク衛星」

- (1) いつ起こった出来事か？：2019年に初めて打ち上げられた。
- (2) どのような人・物が関係しているか？：全世界に住む人々、天文学者
- (3) エピソードの概要：スターリンクは、地球上のほぼ全地域に高速の衛星インターネットアクセスを提供するための衛星群である。最終的に1万基以上の人工衛星を打ち上げる計画が進行中である。
- (4) エピソードの2つの視点での捉え方（例えば、研究者視点と、非研究者または一般社会視点）
 視点 1（一般社会視点）：低コストで高速のインターネットアクセスが全世界で実現し、人々に大きな利益をもたらしている。
 視点 2（天文学者視点）：衛星が太陽光を反射しながら夜空を移動するため、地上での天体観測に深刻な影響を与えている。

「研究者と社会③：研究を多角的に捉える」の「エピソード」に関して質問や不明な点がある場合は、教育開発センター（CED）までメール（ced_edu@ml.soken.ac.jp）にて問い合わせして下さい。

【問合せ先】総研大フレッシュマンコース実施事務局
 （教育開発センター（CED）・学務課学務支援係）
 TEL：046-858-1583 Email：freshman@ml.soken.ac.jp